

2022 年度東海地区協議会研究会第 4 回運営委員会議事録

- 日 時 2022 年 12 月 1 日 (木) 14 : 00 ~ 15 : 13
- 場 所 相山女学園大学 (Web 会議)
- 出 席 川井・川隅 (相山女学園大学)、川村 (名城大学)、石川・座光寺 (日本福祉大学)、田島 (愛知学院大学)、高橋 (愛知学泉大学)、加藤 (愛知工業大学)、山田 (愛知淑徳大学)、田中 (金城学院大学)、石橋 (皇學館大学)、吉田 (中部大学)、澤木 (名古屋女子大学)、杉山 (藤田医科大学)
計 12 校 14 名
- 欠 席 浅井 (東海学園大学)
- 配布資料
- 2022 年度東海地区協議会研究会第 2 回運営委員会議事録
- 資料 1 2022 年度東海地区協議会実務担当者研修会報告
- 資料 2 2022 年度東海地区協議会研究会報告
- 資料 3 東海地区協議会機関誌「館灯」について
- 資料 4 次年度の研究会運営委員会について

議事進行は、2022 年度委員長校の相山女学園大学・川井が担当した。

議 題

1. 2022 年度東海地区協議会実務担当者研修会報告について
委員長校から、資料 1 に基づき、報告され、了承された。
2. 2022 年度東海地区協議会研究会報告について
委員長校から、資料 2 に基づき、報告され、了承された。
3. 『館灯』について
石川委員 (日本福祉大学) から、資料 3 に基づき、説明。「館灯」61 号の内容・スケジュール、変更のあった原稿作成担当を確認し、了承された。
次いで、「館灯」第 61 号掲載論文・記事募集の応募結果から今後の取り扱いについて問題点を整理した。記事募集等に関して、現状の問題点をスリム化WGに報告するとともに運営委員会で継続して審議・検討していく必要があることが確認された。
4. 次年度の研究会運営委員会について
次期運営委員長校である田中委員 (金城学院大学) から、資料 4 に基づき、説明。2025 年度の委員長校 (南山大学) 及び 2024 年度の主幹事校 (愛知工科大学) に運営委員校として委員の選出依頼をし、現運営委員校には委員の継続確認をする予定であることが説明された。
次いで、図書館業務の外部委託化等が進んでいることから、研究会運営委員会委員の構成員の身分の扱いについて、専任職員以外の職員 (嘱託職員、派遣職員、委託職

員等)を委員とすることを容認した方がいいのではないかとの意見があり、この件について、委員長校から常任幹事会に提案することとなった。

5. その他

田島委員(愛知学院大学)から、愛知図書館協会会報の記事掲載について、大学宛に愛知県図書館から打診があったと報告された。記事内容は、東海地区協議会で実施した研修会を紹介することであるため、原稿を愛知図書館協会へ提出することを了承し、執筆依頼があったことを常任幹事会に報告することになった。

次回会議の開催日は、2023年2月下旬を予定し、後日、準備委員会の日程と合わせて調整することです承された。

以上